

ものづくりコンテスト 近畿大会旋盤作業部門 優勝

栗田開世君(3-2) 全国大会出場決定



発行所
滋賀県立八幡工業高等学校
近江八幡市西庄町5
電話37-7227
編集発行人 新聞部
印刷所 モリワキ印刷
東近江市上南313-1
TEL(0748)55-5380

昨夏のリベンジ叶い、夢の大舞台へ

8月4日、5日に大阪府摂津市関西職業能力開発促進センターで行われた高校生ものづくりコンテスト近畿大会で本校機械工作部の栗田開世君が旋盤作業部門で接戦を制し、見事優勝した。栗田君は、更に腕に磨きをかけ、11月17、19日に広島市で開催される全国大会に出場する。



↑機械加工実習室にて旋盤作業に取り組む栗田君。

ものづくりコンテスト旋盤作業部門は、支給された鉄の塊をバイトという刃物で削り仕上げた製品の完成度を競う競技だ。許される誤差は、H0.005mmとマイクロの世界。ほんの少しのズレが減点に繋がる。完成までの与えられた作業時間は2時間30分で、5分オーバーすると減点される。厳しい条件のもと、選手達はいかに焦らず本番で正確に作業に取り組めるかが勝負の分かれ目だ。



栗田君は2016年の冬から練習を始め、時には一日7時間の作業を続けた。昨年は滋賀県大会3位と近畿大会にすら出場を果たせなかった。その悔しさをバネに、本番のための作戦を練ったり、わかるまで先生に質問したりと考えられることはず

べてやった。その成果が出て、大会本番では、作業時間は2時間28分38秒、100点満点中96点と最高得点を叩き出した。2位の選手は95点を叩き出した。栗田君は94点。1点を争うギリギリの熱戦だ。栗田君は「落ち着いて時間配分も理想的に運べた。練習してきたかいがあった」と振り返る。積み重ねてきた練習量とこの大会に挑む強い思いが、栗田君を後押しした。

2017夏 八工生の活躍

レスリング

山形インターハイ初出場!
【4面に関連記事】

剣道

滋賀県民体育大会 団体優勝 2年連続6回目

1回戦	八工 9/5	彦根東 1/0
2回戦	八工 5/2	水口東 3/2
準々決勝	八工 6/3	守山 3/1
準決勝	八工 3/2	草津東 3/1
決勝	八工 3/3	比叡山 2/1

(分母は勝者数 分子は取得本数)
7月22日 県立武道館にて

トーナメント序盤から厳しい戦いを強いられた。2回戦の水口東高戦は相手に先行され、「一番辛い試合」となった。先鋒・山田幹也君(3-2)が引き分け、続く次鋒・平井翔君(3-2)と中堅・奥村淳平君(3-6)が惜敗。劣勢に追い込まれた八工剣道部だが、ここから底力を発揮。副将・矢島陸君(3-2)、大将・谷田貴弘君(3-6)の二人が気迫で勝利を勝ち取った。勝者数が2対2と同点となり、取得本数で水口東を2本上回り、準々決勝へとコマを進めることが出来た。準決勝からは次鋒・山下聖翔君(2-2)、中堅・川並航大君(3-5)らが参戦し、その後も順当に勝ち進んだ。決勝戦では比叡山と激しい死闘を制し、2年連続6回目の王座に見事輝いた。大将の谷田君は、「全員で優勝を目指してきた。目標が達成できて嬉しい」と、剣道に打ち込んだ3年間を締めくくった。(純)

ビーチバレー

第16回 全日本ビーチバレーボール ジュニア男子選手権

8月4日～7日大阪府阪南市箱作海水浴場にて
滋賀県代表 谷口拓万君(2-6)・中村博人君(2-5)ペア
予選グループ戦 2-0 山口県代表に勝利
決勝トーナメント 1回戦 鳥取県代表に惜敗

ハ工初の快挙!! 合格森口文彦君(3-6)

甲種危険物取扱者試験

2度目の挑戦で、大学生レベルの難易度といわれる甲種危険物取扱者試験に合格した。「法令」「物理化学」「性質と消火」などの全科目で60%以上の得点が合格ラインだ。冬に初めて受験した時は、40%程度の得点だったそう。「残り20%なら勉強したら受かる」と、夏に向けてスイッチが入った。一日1時間程度の自宅学習に加え、学校の休み時間や空いてる時間を見つけては、地道に勉強してきた。その結果、8月6日の受験で

はっちークイズ

- 1 八工にある太陽光パネルの枚数は?
A:56枚 B:206枚 C:108枚
- 2 太陽光パネルで発電できる電力は八工の総使用電力の約何%?
A:7% B:17% C:32%
- 3 八工の電気使用料金。H28年度の1年間はいくら?
A:432万 B:697万 C:887万

答えは4面「八工探検隊」へ!



↓照れながらもガッツポーズの森口君。

は「法令」88%、「物理化学」60%、「性質と消火」65%と合格ラインを見事突破。平成20年に高校生が受験可能になったものの、八工からは出ていなかった。瀬田工、彦工に合格者が出たのに遅れをとっていた本校から初の合格者がでた。森口君自身も、合格の通知には驚きを隠せなかったようだ。

たことで、ジュニアマイスターの得点が31点となり、シルバの称号は確定だ。電気科でないのに、第2種電気工事士の資格も取得している。また、「ポイラー技師」にも過去2度挑戦。残念ながらもまだ合格はしていない。卒業までにトライするそうなので期待が高まる。



↑谷口拓万君(2-6)・中村博人君(2-5)

相撲

県民体育大会相撲競技

8月10日 県立武道館にて

団体戦優勝

個人 国民体育大会出場権獲得
小川 飛久君(1-6)
楠堀 広翔君(1-6)

写真

第41回全国高等学校総合文化祭写真部門が、7月31日～8月4日せんだいメディアテークで実施され、市原良平君(2-4)、野村樹貴君(2-3)の2名が参加し文化連盟賞を受賞した。撮影会や展示が行われ、「全国の優秀作品はレベルが高く洗練された写真ばかりで勉強になった」と市原君が話してくれた。(公)



↑「深雪淡海(春町の燈)」昨秋の近畿大会で入賞し、全国大会出場の切符となった市原君の作品。冬の近江鉄道。